

# 地質技術者セミナーに参加して

(株) 三本杉ジオテック 佐藤 歩



私は、平成29年11月10日～11日に開催された、地質技術者セミナーに参加させていただきました。今回はボーリングマイスター（匠）東北に認定された方の話を聞く等様々な新しい試みがあり、そんなセミナーに参加して一番印象的だったことについて感想を書かせていただければと思います。

ボーリングマイスター（匠）東北に認定されるような方というのはいったいどのような人なのだろうか。話題提供前にプログラムに書かれた名前を見て、その人はきっとテレビ番組に出てくる職人のような盛り上がった筋肉と鋼のような精神を持つ、とてつもない人なのだろうと思っていました。（今となっては思いますが、これはさすがにテレビの見過ぎですね）しかもプログラムを見て気付きましたがその方は、今晚寝る部屋が私と同じでした。私のような技術者になって2年くらいの若手と一緒に部屋って大丈夫かな。と緊張しながらセミナーが始まった記憶があります。

ボーリングマイスター（匠）東北に認定された方の話が始まり、とても驚いたのは話がとても面白い事です。

それは興味深い話でもあり、笑っちゃうような面白い話でもありました。その方は若い方に技術を教え、その成長を喜んでいました。「成長しているのを感じて、後ろでにやりとしているんだ」とおっしゃるその方の表情は、本当に嬉しそうで、聞いているこちらもおつられて嬉しくなっちゃうくらいです。話題提供のあと、交流会が始まり、その方は仕事の話だけでなく、普通にお話しても楽しい方であると気づきました。その人の様子を見て、ああ、なんだ、話をする上で緊張する必要なんて最初からなかったんだ、と安心しました。

次の日の朝、その方は周りに前日の夜たくさん飲んだ人が寝ている中、早く起きてご飯をしっかり食べていて、周りが起き始めたところに丁寧に挨拶をして出てきました。11日にはもう仕事だと言っていました。私はそれが素晴らしいことだと感じたのです。なぜなら1日目でもたくさん飲んで楽しそうに話していた人が、次の日さっと切り替えて準備をして仕事に行

ける、その切り替えが凄いと思ったからです。しかも笑顔で。もし、同じ状況で私は前の日に飲んで温泉につかって、次の日は早速仕事がある、そんな状況なのに朝早くから起きて準備して、丁寧に挨拶をして笑顔で出かけていくという事ができるでしょうか。それを思ったとき、この人はやっぱり凄い人だと思いました。（その直後に車の鍵がないって言いながら帰ってきてみんなで探しました。やっぱりお茶目ですね。）

すごく印象的だったのは、その人の技術面だけでなく人間性の面です。私も常日頃から「技術を学ぶのはもちろんだけど、人間的に尊敬できる人を目指す」というのを意識して仕事をしています。例えば自分の会社のこの人は、技術的に優れている上に人間的にも優しく素晴らしい人だ、と思える人を目標として仕事をしています。技術面は優れていてもわがままだったり、相手の都合などを全く考慮せず、自分のことしか考えないような人だったりすれば、相手はその人とまた仕事をしたいと思うでしょうか。そんなことはなく人間面も磨くことが一緒に仕事をしたいと思ってもらえるような良い技術者になることに繋がるのだと思います。

今まで話をしたボーリングマイスター（匠）東北に認定されたその方も技術が優れているのは認定されたので間違いなく、実際に話をして、半日一緒にいて、人間的にも尊敬できる方だと思いました。だから私はこの人のこういったところは凄と思うから自分も真似しようとか、やがて自分もそう思われるようになって感じました。私もやがてその方のような年齢になったとき、部下が成長しているのを感じて後ろでにやりとしていると嬉しそうに言えるような人になりたいなと思います。

2日間地質技術者セミナーに参加して、様々な人と話をして、様々な学びを得ました。私は匠のことが最も印象的で心に残ったので、このことを書かせていただきました。このような方と話をする機会を作っていただいた東北地質調査業協会の方たちと参加する機会を作ってくれた会社に感謝したいと思います。

(株)北杜地質センター 菅野 和剛  
出向/北上試験(株)



平成29年11月10日～11日に(第40回)地質技術者セミナーが宮城県仙台市の奥州秋保温泉で行われました。

初めて参加させて頂きましたが、私は、長年他業界に勤めており、まだ経験が浅い為どの様なセミナーなのかもはっきりとは分からないままでした。

最初に4名の先輩の技術者の方々から話題提供として、それぞれのテーマで講話していただきました。今までの体験を、ユーモアを交え分かり易く講話していただけたので、頭の中でイメージしやすく、多くの知識を学ぶ事が出来ました。

夕刻からは意見交流会が行われました。交流会では、食事をしながら参加者の皆さんと楽しく話す事が出来ました。当初は仕事の話をしていただけのもの、周囲の雰囲気がとても明るい事もあり緊張も段々薄れていき、仕事とは離れたプライベートの話までする様になっていました。普段話す機会がなかなか無い方々と多くの事を話せたので、あっという間の時間でした。

二日目は2名の参加者から話題提供がありました。一日目の先輩の技術者の方々の話題提供とは違う視点からの講和で、私と勤務期間があまり変わらないにも関わらず、しっかりと意見を持って仕事をしていると感じ、自分の勤務姿勢を振り返りながら拝聴して大変刺激を受けました。

その後は2班に分かれ、グループディスカッションが行われました。私が参加した班では、主に現場での下見等の段取

りについてディスカッションする事になりました。現場や内業や営業とそれぞれ立場が違い、様々な視点からの意見が出た為、自分がしている仕事は他からどの様に見られているか、またどの様に変えたらトータルのスムーズに仕事が出来るとか等、新しい発見がありました。その他にも女性技術者からの視点として、現場でのトイレの問題提起が議題にあがる等、これからの仕事をする上で非常に糧となる時間となりました。

また、個人的に印象に残った議題がありました。それは、東北出身では無い為か、方言が上手く聞き取れず、意思疎通が難しい時があるという事でした。先輩の技術者の方々からは何度聞き返してもらっても構わないし、言葉の意味が分からない時はその都度聞いてもらっていいし、そうすべきだと意見を頂きました。それを踏まえ経験が浅い立場としては、聞き返し易くなる様な人間関係を築く事が重要としながら、仕事に支障が出ない様に分からない時は必ず聞き返しつつ、少しずつ慣れながら理解出来る様に努力していくという結論に至りました。

今回のセミナーでは話題提供、意見交流会、ディスカッション等様々な事があり、大変貴重な時間を過ごさせて頂きましたが、私はまだまだ未熟者ではありますが、今回新しく得た仲間達と共に切磋琢磨し、日々精進してきたいと思います。

最後に、このような機会を設けて頂きまして本当にありがとうございました。

## 旭ボーリング(株) 小田島 裕人



平成29年度第40回地質技術者セミナーに参加させていただきました。私はボーリングの職に就き4年目を迎えたのですが、今回初めて参加させていただきました。私は、2日間にわたって行うということで、雰囲気はどのような感じで行われるのか、しっかり意見交換できるかなど不安な気持ちであったのは正直なところでした。

セミナー1日目では、初めに「ボーリングマイスター(匠)東北」に認定された「匠」の方々やベテラン技術者からの話題提供がありました。私はその中で仕事が上手く行くか行かないかは段取りでほぼ決まるという言葉聞き、私自身失敗する時のほとんどが準備不足であったりしたので、改めてしっかり取り組もうという気持ちになりました。しかし、他の話題提供の中では、私自身仕事で関わる機会の無い分野に関して、理解できない箇所が多々あったため、これから少しずつ覚えていく必要があるなど、課題もみつけられました。

意見交流会ではベテラン技術者から若

手技術者まで多くの方々と話す機会があり、仕事の話やプライベートの話など幅広い話が出来て、とても楽しく良い交流会になりました。

2日目は、若手、女性技術者による話題提供があり、現在行っている業務内容のお話を聞くことができました。自分が行っている仕事と異なる内容などもありましたが、同年代の仕事に対する向き合い方や自分を見直す機会にもなりました。

グループディスカッションでは、現場の管理やコミュニケーションの取り方、段取りの際気を付けていることについて話し合いをさせていただきました。若手、女性、ベテラン技術者と議論し合う機会など、なかなかありませんでしたので、とても良い勉強と経験をさせてもらいました。

まとめとして今回初めてセミナーに参加させていただいたのですが、良い雰囲気、とても充実した2日間でした。これからの業務に前向きに取り組んでいけたらと思います。今回セミナーに参加させていただきありがとうございました。